防衛医科大学校雑誌（Journal of the National Defense Medical College）投稿規定

（令和７年６月一部改正）
（令和７年９月一部改正）
（令和８年６月一部改正）
（令和８年９月一部改正）

Ⅰ．投稿規約

1．本誌へは，防衛医科大学校教職員及び防衛省衛生業務関係の医官等が，医学に関連のある論文等を投稿できる。ただし，本校講座等の長，または投稿論文に関わる研究あるいは診療が実施された時の，所属施設または部署の長の校閲および投稿申込書への署名を必要とする。全ての共著者は投稿論文に関わる研究に一定の貢献を果たしている必要がある。加えて共著者全員分の署名済みの投稿承諾書を提出すること。

2．論文は，倫理的公正性を有し，創意に富み，かつ他誌に掲載されたことのないものに限る。なお，本誌に掲載された論文は編集委員会の同意なしに，他誌に転載することはできない。ただし，二次出版に関しては，医学雑誌編集者国際委員会（International Committee of Medical Journal Editors, ICMJE）の提示する「生物医学雑誌への統一投稿規定：生物医学研究論文の執筆と編集」（2025年改訂版）に準じて[脚注1]投稿を認める。

3．本誌に投稿する論文（ヒトを対象とする医学研究）は，被験者の人権及び動物の生活環境を十分配慮して，ヘルシンキ宣言及び，それを受けた上記のICMJEの提示する倫理規定を遵守したものでなければならない。

4．臨床研究の場合は，本校あるいは所属機関の倫理委員会の承認を得ること。承認の有無や，倫理委員会の承認番号については論文中に記載すること。

5．個人情報保護については充分配慮すること。写真，画像などに含まれる番号，日付，場所，他の医療機関情報など，個人の特定につながる情報の収載について充分留意すること。以上の配慮をしても個人が特定される可能性のある場合は，発表に関しての本人（または遺族か代理人，小児では保護者）の同意を文書で得て，その旨を論文中に記載すること。

6．他の文献から文章・図表・写真等を転載引用する場合は，許諾を必要とするか確認し，手続きは著者が行うこと。それらについて問題が生じた場合は，その責任は著者が負うものとする。

7．利益相反（COI）の有無について，投稿区分を問わず論文の「結語」の後に一文を明記すること。

8．本誌に掲載された論文の著作権のうち，複製権および公衆送信権は，防衛医科大学校に帰属するものとする。ただし，著者は本誌に掲載された論文等の全部又は一部を複製，公衆送信することができる。その際は，「防衛医科大学校雑誌」または「Journal of the National Defense Medical College」掲載論文等の標示をするものとする。

9．原稿は，本校情報基盤センター雑誌編集係に１部（カラー印刷希望図表等はカラーで印刷）提出する。加えて発表に係る全データをメールに添付して提出する。画像データは原則としてTIFF形式とする。

10. 原稿の採否は，編集委員会が依頼する査読者の査読を経て，編集委員会が決定する。なお，査読に対する修正原稿の提出は，原則３か月以内とする。これを超過する場合には，筆頭著者が編集委員会に超過理由とともに修正期限の延長を申請することができる。

11. 使用言語は，日本語，英語のいずれでもよい。

12. 原稿は，次の３項のいずれも受け付ける。
   a．原著論文，総説，症例報告（CPC症例も可），短報。
   b．本校において行われた特別講演，特別講義，座談会，討論会等のうち特色のあるもの。
   c．学会報告，学内ニュース，視察記，トピックス等。

13. 本誌の発行は，年４回とする。

14. 校正は，初校及び再校は著者が，最終校は編集委員会が行う。

15. 別刷は，希望部数を投稿申込書に著者が記入する。なお，費用は有料とする。

16. 欧文部分については，著者が当該言語を母国語と

脚注1　容認される二次出版

他誌やオンラインですでに出版されている内容を二次出版［secondary publication］することは，特にできるだけ多くの読者に重要な情報を届けることを目的とするとき，正当かつ有益である場合がある（政府機関や専門学会によって同一言語または他言語で作成されたガイドラインなど）。その他さまざまな理由による二次出版も，以下の条件を満たしていれば正当とみなされる場合がある：１．著者が両方の雑誌の編集者から承認を得ていること（二次出版に関わる編集者に一次出版論文の閲覧を可能とすること）。２．一次出版の優先権を尊重するため，一次出版と二次出版との間隔を双方の編集者と著者が交渉して取り決めること。３．二次出版される論文の対象は，一次出版とは異なる読者層であること。要約版で十分な場合もある。４．二次出版の内容が，一次出版のデータおよび解釈を忠実に反映していること。５．二次出版では，読者，同じ分野の研究者，文献情報提供サービス［documenting agencies］に対し，「本論文は最初［雑誌名および全書誌情報］にて報告された研究に基づくものである」といった注釈により，全体あるいは一部が他所に掲載された論文である旨を告知し，一次出版の参照情報を示すこと。６．二次出版のタイトルは，それが一次出版された論文の二次出版であること（完全ないし要約された再出版または翻訳版）を明示していること。ただし，NLM（National Library of Medicine；米国国立医学図書館）は翻訳版を「再出版」とはみなさず，MEDLINEに索引登録される雑誌に原著が掲載されている場合も，翻訳版には引用または索引登録を行わないことに注意する必要がある。

［ICMJE. Recommendations for the Conduct, Reporting, Editing, and Publication of Scholarly Work in Medical Journals (accessed January 2026): https://www.icmje.org/］

する者からのしかるべきチェックを受けたことを証する書類を添付することとする。査読によって修正があり，査読者より再校正をうけるようにとの意見があった場合は，その都度提出すること。

17. 人工知能（AI）支援技術（大規模言語モデル［Large Language Models: LLM］，以下「AI」という。）の使用の有無について，投稿区分を問わず「引用文献」直前に「AI使用に関する宣言」を明記すること。
AIによって生成された生成物に対し，著者は正確性，公正性及び独創性の観点から内容の精査・編集を慎重に行うとともに，問題が生じた場合は，その責任は著者が負うものとする。その他疑義が生じた場合は，AI技術の進歩やAIを取り巻く社会状況の変化を踏まえつつ，その都度雑誌編集委員会で審議するものとする。
（例：AI使用に関する宣言）
・使用した場合
使用ツール・バージョン：【例：ChatGPT-4（OpenAI社）】
使用目的・工程：【例：英文校正／図表作成の補助】
生成された内容は著者が全面的に精査しており，最終責任は著者が負います。
・使用していない場合
本論文の執筆にあたり，人工知能（AI）支援技術は使用していません。

Ⅱ．和文原稿執筆要領

1．全般的規定

a．原稿は，平仮名，新仮名づかい，口語体とし，原則としてパソコンのワープロソフトを使用し，A４判用紙に800字（32字×25行）を，校正用余白を考慮し，横書きにする。用語は，日本医学会医学用語専門委員会編医学用語辞典及び各専門学会が定めているものに従う。

b．原著論文及び総説は，上記の基準で，A４判用紙で20枚以内とし，症例報告，短報は12枚以内とする（図表含む）。表，図及び写真の１枚は，400字分として計算する。

c．原稿は下記の項目順に整える。和文要旨と和文索引用語を第１頁として，すべての頁の下端中央に頁番号をつける。
投稿申込書（表題及び著者名記入用），投稿申込書（所属記入用），投稿承諾書（単著の場合は不要），欧文校正証明書，和文要旨と和文索引用語，緒言，方法，結果，考察，結語，謝辞，引用文献リスト，欧文要旨と欧文索引用語，表，図。

2．各項目の説明

a．投稿申込書（表題及び著者名記入用）
所定欄に，和文及び欧文にて，表題，著者名（原則10名以内。10名を超える場合は編集委員会で審議）を記入する。著者の所属が異なる場合には，筆頭著者を１として順次数字を名前の右肩につけて，下記の所属と対応させる。なお，和文表題がスペースを含めて26字以上ある場合には，25字以内の省略表題を下部の余白に記入する。
（例：省略表題：アミノ酸分析法）
（例：著者名欄）
三上桂子[1]，河野一郎[2]，鈴木玲子[3]，…

b．投稿申込書（所属記入用）
所定欄に，和文所属名（例：防衛医科大学校解剖学講座），欧文所属名及び欧文所在地（例：Department of Anatomy, National Defense Medical College, Tokorozawa, Saitama 359-8513, Japan）を記入する。２－ａで記述した番号を，和文所属名の左肩につける。所属は所属組織通りの正式な呼称で記入する。なお，初任実務研修医官（又は学生）の和文所属名は防衛医科大学校研修医官（又は学生）とし，欧文所属名は，Resident（又はStudent），National Defense Medical Collegeとする。
（例：所属記載欄）
[1]防衛医科大学校外科学講座
[2]防衛医科大学校精神科学講座
[3]自衛隊中央病院内科
……

c．和文要旨
和文要旨は，600字以内とし，最初に，要旨：と書いてこれに続ける。更に10語以内の和文索引用語（例：索引用語：大脳／小脳／……）を記載する。（上記２－ｂと和文要旨の間に，表題等を記した頁は不要）

d．本文

ⅰ．項目分け：緒言，材料と方法，（又は方法，対象，症例），結果（又は成績），考察，結語，謝辞の各項目に分けて，順次記載する。これらの項目名には番号をつけないが，項目内を細分する場合は１．２．３．……，更に細分する場合は１）２）３）……とする。

ⅱ．本文中の外国語は，固有名詞等を除いては，小文字で始める。和文で書く場合は，片仮名を用いる。

ⅲ．本文，表及び図で使用する単位は，下記の例に従う。（SIを使用してもよい）

（例）長さ：nm，μm，mm，cm，m，
重さ：ng，μg，mg，g，kg，
容量：μL，mL，L，
時間：μsec，msec，sec，min，hr，
濃度：μM，mM，M等が望ましいが，2×10^{-6}M或はmg/mL等を統一して使用してもよい。
その他：℃，％等

ⅳ．本文中の挿入希望箇所に図表番号を明記する。

ⅴ．文献の引用は，引用順に本文の引用部位に数字番号を小文字半括弧つきで肩書きして示す。（例：……報告されている[2)]。）

ⅵ．未公刊データは，本文中に未発表，又は私信と書き，引用文献リストには含めない。（例：山田太郎：未発表又は私信）

e．引用文献リスト

ⅰ．誌名の省略は，科学技術情報流通技術基準（SIST）に従う。（欧文誌名の省略例についてはIndex Medicus等を参考のこと）

ⅱ．文献記載様式
下記の例に厳密に従って文献リストを作成する。頁数・スペル・巻号・孫引き等充分に注意すること。なお，著者名は３名まで列記し，それ以上の場合，和文の場合は「他」，英文の場合は「et al.」を付記する。最初に数字番号を右

半括弧つきでつける。

例１：和文雑誌

24）大坂　彰，佐野　昇，鈴木玲子，他：髄液酸塩基平衡の正常値に関する研究．東邦医学会雑誌　14: 225-232, 1967.

例２：欧文雑誌

30）DeLorenzo RJ, Emple GP, Glaser GH, et al.: Regulation of ・・・・・・ diphenylhydantoin. *J. Neurochem.* 28: 21-30, 1977.

例３：和文図書（単独著書）

15）柴田　進:日常臨床化学定量法．中山書店，東京，1964, pp116-163.

例４：和文図書（編集書）

８）鈴木堅之：放射線による核酸．所収 蛋白質の合成阻害．渡辺　格，今堀和友，木原弘二ほか編，生合成．朝倉書店，東京，1971, pp551-566.

例５：欧文図書（単独著書）

10）Bockus HL: Gastroenterology2. 2nd ed. Saunders, Philadelphia, 1964, pp619-631.

例６：欧文図書（編集書）

３）Cotman CW, Foster A, Lanthorn T, et al.: An overview of glutamate as a neurotransmitter. In: Glutamate as a Neurotransmitter Ed. by Di Chiara, G Gessa, GL, Raven Press, New York, 1981, pp1-27.

f．欧文要旨

欧文表題，欧文著者名，200語以内の欧文要旨及び10語以内の欧文索引用語を，記載する。

（例：Abstract : As reported previously, ・・・・・・ Key words : cerebrum ／ cerebellum ／ ・・・・・・）

g．表

表は１枚ずつ，A４判用紙に記載又は貼付する。表の上部に表番号（Table 1等）と表の題名を，表の下部に説明文を記載する。

h．図

i．図は１枚ずつ，A４判用紙に表示又は貼付する。図の下部に，図番号（Fig. 1等），図の題名及び説明文を印字する。図は，そのままで印刷できる鮮明な白黒のものとする。添付ファイルで提出できない大容量の図は雑誌編集係に連絡のうえ，CD-R等を用いて提出する。

ii．縮小率：図は，原則として，２段組の場合は横幅7.5cm程度に，１段組の場合は16.5cm程度に縮小される。特に縮小率を指定する場合は，各図の余白に記すか，縮小の不要なものを提出する。

Ⅲ．欧文原稿執筆要領

１．全般的規定

a．原稿はすべて，原則として，パソコンのワープロソフトを使用し，A４判用紙に作成する。（１行60-65字で25行が１頁の標準である）

英文の場合は，米語，英語のいずれでもよいが，混用してはならない。綴り等は，Webster's Third New International Dictionary等の標準的辞書に従う。

b．原著論文及び総説は，上記の基準で，A４判用紙で30枚以内とし，症例報告，短報は20枚以内とする。（表，図及び写真の１枚は，A４判用紙１枚分として計算する）

c．原稿は，和文原稿の場合（Ⅱ－１－c 参照）と同じ順序に整え，すべての頁の下端中央に頁番号をつける。ただし，和文要旨の頁と欧文要旨の頁は，お互いに入れ替える。

２．各項目の説明

a．投稿申込書（表題及び著者名記入用）

Ⅱ－２－a に従い，所定欄に記入する。欧文表題は，初めの語の頭文字だけを大文字にし，欧文著者名は，次の例に倣って記入する。（例：Taro YAMADA, Jiro SUZUKI and Saburo WATANABE）

なお，欧文表題が，スペースを含めて45字以上ある場合には，45字以内のrunning title（省略表題）を下部の余白に記入する。

例：Running title : Amino acid analysis

b．投稿申込書（所属記入用）

和文原稿執筆要領（Ⅱ－２－b）に従う。

c．Abstract（欧文要旨）―Ⅱ－２－f に従う。

d．Text（本文）

i．項目分け：Introduction, Materials and methods (Methods, Subjects, Cases), Results, Discussion, Conclusion, Acknowledgement等の各項目に分けて，順次記載する。（これらの項目には番号をつけないが，項目内を細分する場合はⅡ－２－d－i に従う）

ii．単位―Ⅱ－２－d－iii に従う。

iii．表，図又は写真の挿人希望位置―Ⅱ－２－d－iv に従う。

iv．文献の引用―Ⅱ－２－d－v に従う。ただし，未公刊のデータを引用した場合，本文中にunpublished data又はpersonal communication（例：Yamada, T: unpublished data又はpersonal communication）と書き，Referencesには含めない。

e．References（引用文献リスト）

i．誌名の省略―Ⅱ－２－e－i に従う。なお，和文誌を参照する場合には，原則として，当該論文の公式英文タイトルおよび公式英文誌名を記載すること。公式な英訳がない場合は，編集委員会にその都度相談すること。

ii．文献記載様式―Ⅱ－２－e－ii，例２，例５及び例６に従う。

f．和文要旨―Ⅱ－２－c に従う。

g．Tables（表）―Ⅱ－２－g に従う。

h．Figures（図）―Ⅱ－２－h に従う。

Journal of National Defense Medical College : Guide to Authors

Ⅰ. General Instructions

1. Authors are restricted to the faculty and staff members of the National Defense Medical College and medical personnel of the Ministry of Defense. The manuscript should be related primarily to clinical and basic medical researches conducted under the supervision of the department/section chief. The manuscript should be submitted with their signed application form. All co-authors share some degree of responsibility for any paper they submit. The Manuscript Submission Agreement with signatures of all the co-authors must also be submitted.
2. Papers should have ethical fairness and originality. Submission to the *Journal* is to imply that it reports unpublished work and if accepted by the *Journal*, it should not be published elsewhere without prior consent of the editors. However, as to secondary publication, it can be published in accordance with *Uniform Requirements for Manuscripts Submitted to Biomedical Journals: Writing and Editing for Biomedical Publication presented by International Committee of Medical Journal Editors* (revised in 2025)*.
3. Papers to the *Journal* (which should be within medical studies with emphasis on human subjects) must be conducted with proper consideration on human rights of the subjects and living environments of animals, as well as observance of WMA Declaration of Helsinki and ethical regulations stated by ICMJE.
4. If the article includes any clinical materials, an approval by the relevant institutional review board (IRB) must be obtained and such statements or the approval number should clearly be mentioned in the manuscript.
5. Give full consideration to personal information protection. Careful consideration should be given to information that can lead to the identification of an individual such as numbers, dates, locations, and information about other medical facilities included in photographs and images. However, where in the case of personal information might be identifiable, the author must clearly indicate that written consent has been obtained from patients or bereaved families, representatives or guardians in the case of children's.
6. When reprinting or quoting text, figures, tables, photographs, etc. from other literature, the author should check whether or not permission is required and follow the necessary procedures. Authors are responsible for any problems.
7. All authors must disclose any potential conflicts of interest (COI) after the conclusion of the manuscripts.
8. As to the copy rights of the articles accepted by the *Journal*, reprinting rights and public transmission rights are to belong to the National Defense Medical College. However, authors can reprint and/or publicly transmit their papers in part or in full with the addition of the clause: "reprinted from *Journal of the National Defense Medical College*".
9. The original manuscript, figures (in color, if authors request color prints) and tables shall be submitted to the editorial staff of the instruction division. The manuscript in an electric format must also be submitted by email. The format of the figures should be TIFF.
10. All papers will be peer-reviewed by judges appointed by the Editorial Board, who will then decide whether or not they are to be accepted. In principle, revised manuscripts should be submitted for peer review within three months. If this limit is exceeded, the first author may apply to the Editorial Board for an extension of the revision deadline along with the reason for the excess.
11. Articles may be written either in English or Japanese.
12. The *Journal* will accept the following:
    a. Original articles, review articles, case reports, and short reports.
    b. Summaries of special lectures, symposia, discussions which were held at the NDMC.
    c. Convention and congress reports, in-campus reports, and inspection tour reports, short topics, and etc.
13. *Journal of the National Defense Medical College* is a quarterly published by the NDMC.
14. Authors are required to read the first and second proofs and the Editorial Board is in charge of the final proofreading.
15. Reprints of the article can be ordered by indicating the request in the application form. Reprints will be charged accordingly.
16. Documents submitted in English must be accompanied by a letter certifying that they have been checked by a native speaker. If corrections are made by the reviewers and the reviewers request that the paper be revised, the certificate should be resubmitted each time.
17. Regardless of the posting category, a 'Declaration on the Use of AI' must be clearly stated immediately before the 'References' when using artificial intelligence (AI) support technologies (large language models).
    The author must carefully review and edit any AI-generated content for accuracy, fairness and originality, taking responsibility for any issues that arise. In the event of any doubts, the journal's editorial committee will consider each case individually, taking into account advancements in AI technology and

---

*Concerning the Secondary publication, please refer following URL: http://www.icmje.org/recommendations/browse/publishing-and-editorial-issues/overlapping-publications.html#three
［ICMJE. Recommendations for the Conduct, Reporting, Editing, and Publication of Scholarly Work in Medical Journals (accessed January 2026)］

changes in the societal context surrounding AI.
Example: Declaration on the Use of AI
- If used:
Tools/version used: [e.g. ChatGPT-4 (OpenAI)]
Purpose/process: [e.g. assistance with English proofreading or chart creation].
The author has thoroughly reviewed the content generated and takes ultimate responsibility for it.
If not used:
'No artificial intelligence (AI) support technologies were used in the writing of this paper.'

Ⅱ. Style of Manuscript

1. General instructions: The manuscript should be typewritten, double-spaced, with ample margins on both sides, top and bottom. Pages should be arranged and numbered consecutively in the following order: Title page, Abstract, Text, Acknowledgement, References, Tables and Figures.

   Original papers and reviews should be no more that 30 typed pages, and other short articles should not be longer than 20 typed pages. (Including figures and tables)

2. Typescripts should be, in general, arranged as follows:

   a. Title page

      Full title of the paper, author's(s') name(s) (e.g.: John SMITH-Degrees and appointment are not required), laboratory or institute of origin with city, prefecture and country, running title (not more than 45 letters including spaces), and the name and mailing address of the author to whom queries and reprint requests should be sent.

   b. Abstract page

      An abstract of no more than 200 words should be typewritten, double-spaced, with no more than 10 key words below the abstract.

   c. Text

      The text, in general, should consist of Introduction, Materials and methods (or Cases), Results, Discussion, and Acknowledgement in this order. The International System of Units (SI) is acceptable.

      Either American or British English may be used, but no intermingling allowed. Standard dictionaries such as Webster's Third New International Dictionary should be consulted for spelling, word separation, etc.

   d. References

      References should be typed, double-spaced, arranged following the order of citation in the text and numbered serially. Pay close attention to page numbers, spelling, volume of the journal, requotations, etc. They should be referred to the text by these serial numbers (Expl: ·····reported.[2]). The author, the full title of the paper, the name of the journal (abbreviated according to Index Medicus), the volume of the journal, the first and last pages of the article, and the year of publication, should be given exactly in accordance with the following examples:

      DeLorenzo RJ, Emple GP, Glaser GH, et al.: Regulation of ·····diphenylhydantoin. *J. Neurochem.* **28**: 21-30, 1977.

      Bockus HL: Gastroenterology 2. 2nd ed. Saunders, Philadelphia, 1964, pp619-631.

      Cotman CW, Foster A, Lanthorn T, et al.: An overview of glutamate as a neurotransmitter. In: Glutamate as a Neurotransmitter Ed. by Di Chiara, G Gessa, GL, Raven Press, New York, 1981, pp1-27.

   e. Tables and Figures

      Tables and figures should be numbered in arabic numerals (Expl: Fig. 1, Table 3) in the order of appearance in the text. Tables should be typed, double-spaced, on a separate sheet of paper. The number and title of the table, and explanations should be typed, double-spaced, above and below the table respectively.

      Figures should be original drawings or photographs appropriate for printing. Figure legends should be typed, double-spaced, consecutively to the figure on the same sheet or, if necessary, on an additional sheet of paper. The number of the figure, author's(s') name(s), and an arrow indicating the top of the figure (if necessary) should be written in pencil or labeled on the back.